

親知らずの治療

当院院長は学会認定の口腔外科専門医であり、大学病院で多数の親知らずの治療を行ってきました。抜歯の必要性を的確に診断し、身体に負担の少ない治療法を行っています。

拔歯前

抜歯、非抜歯の必要性を診療前に明確にします。

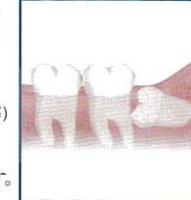
●口腔内の状態を確認し、事前カウンセリングを行います。

●X線診査では、歯科用CTスキャン、デジタルパノラマX線写真を活用し、精細な診査が可能です。

●痛みや腫れがある場合は、応急処置（投薬、洗浄、切開等）を行います。

●抜歯を希望される場合は、抜歯説明同意書をお渡します。

●親知らずの抜歯は、生え方によって抜歯の方法、時間、費用が変わります。



術前検査の目的は、その歯の状態を診査し、抜歯する必要があるかどうかの判断を行います。痛みや腫れが強いだけで直ぐに抜歯と判断するのではなく、現時点で抜歯する場合としばらく保存しておく場合のメリット、デメリット双方を考慮し、どのタイミングで抜歯するか、本当に抜歯する必要があるかを検討していきます。

拔歯当日

身体的負担の少ない処置を提供します。

●局所麻酔は表面麻酔（麻酔のための麻酔）や電動注射器を使用し、麻酔時や抜歯中の痛みを極力なくします。



●局所麻酔以外にも、抜歯に対する不安の強い方へは笑気吸入鎮静法を併用してリラックスした状態で治療を行うことも可能です。

●抜歯にかかる時間は、難易度にも寄りますが15分から30分くらいです。

●抜歯開始前に全身管理が必要と思われる場合は、治療時に血圧や脈、酸素濃度を測るモニターを装着します。

処置は口腔外科専門医が担当します。たかが抜歯と思う方もいるかもしれません、出血を伴う処置では偶発症が起りうる可能性があり、専門医が処置する事で、そういう事が起きる可能性が減るだけでなく、万が一不測の事態が起きても迅速に対応する事が可能です。また、横向きに埋まってる親知らずなどの高難易度の抜歯も、状態に応じた素早い処置を行うことができます。

拔歯後

感染症の防止策や、痛みの緩和を提供します。

●拔歯後は2~5日間程度の抗菌剤と鎮痛剤を服用していただきます。



●およそ1週間後に抜歯創の状態を確認し、消毒と抜糸を行います。

●他院からの紹介により来院された場合は、紹介先にご連絡状をお渡し、抜糸の依頼をお願いしております。

抜歯後、数日間は痛みや腫れを生じますので、消炎鎮痛剤を処方します。また、抜歯当日から翌日にかけて若干の出血を伴います。少量の出血は心配いりませんが、出血が持続する場合は止血処置を適切に行います。

インプラント治療

経験豊富な口腔外科専門医、インプラント専門医が高度な医療機器を用い、患者様のお口の状態やご要望を踏まえたインプラント治療を行っています。難易度の高い症例にも対応しており、他院からのご紹介も多数いただいています。

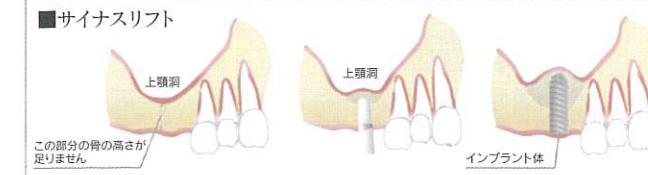
高い技術力

インプラントのプロフェッショナルがチーム体制で対応。

●インプラント治療とは、歯を失った部分に人工歯根（インプラント体）を骨の中に埋め込み、これを支えにして人工の歯の再建を行う治療です。

●「骨量が少ない」「本数が多い」「他院で失敗した」「骨粗鬆症である」などの理由で他院で断られた場合でも、適切な処置をすることで治療が可能になることがあります。

●麻酔専門医によって手術の際に全身の管理が必要な静脈内鎮静法が行えます。



骨の量が少なくて厚みや幅が足りないままでは、インプラントを埋入することができません。その場合はインプラント治療前に骨の量を確保する必要があります。そのために行なうのが骨造成再生治療。その方法の一例として、サイナスリフトをご紹介します。歯を失ったことで薄くなってしまった上顎の骨の部分を厚くする治療法です。上顎洞（顎の骨の上にある大きな空洞）の膜を剥がして持ち上げ、そのすき間に移植骨や骨補填材を充填。骨になるのを待ってインプラント埋入に必要な骨の厚みを確保します。

充実した設備

治療精度を高めるための充実した設備環境と治療法をご提案。

デジタルレントゲン

歯科用CTスキャン

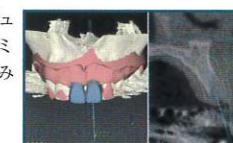
●レントゲン撮影時の被爆量を気にされる患者様も多いです。最新のデジタルレントゲンの導入により、従来のレントゲン撮影に比べて放射線の量を約1/4~1/10に抑えております。



インプラントシミュレーション・システム

ノーベルガイド

●歯科用CTで撮影した画像データをもとに、コンピューター上で手術をシミュレーションします。このシミュレーションをもとに手術用ガイドを作成し、安全で痛みの少ないインプラント埋入も可能です。



手術室

専用スペースで清潔に確実に

●当院では、通常の診療スペースとは別に、個室スペースの清潔なオペ室を完備しています。感染のリスクを最大限減らして、安心・安全な治療を行なっています。



口腔外科治療

様々な症例を豊富な経験で患者様にあわせた治療を実施。

難抜歯

親知らずや難易度の高い抜歯も行っております。また、お子様の永久歯が生えてこない場合や過剰歯がある場合、また矯正治療のため必要な歯の抜歯も行っております。かかりつけの歯科医院や矯正歯科医院様からのご紹介も受け付けております。

顆関節症

顆関節症は顎がカクカクと音がなる、口を開け閉めると痛い、口が開けづらい、頭痛がする、肩がこるなどのさまざまな症状が現れます。当院では一緒に原因を考え、いかにしたら症状が軽減し日常生活が楽になるかアドバイスや治療法を提案いたします。

口腔粘膜疾患

よく口内炎ができる、なかなか治らない。赤や白っぽいできものが気になる。口の中に違和感があるなどありませんか？口腔粘膜とは、唇・歯ぐき・舌・天井部分・ほっぺたの内側などを示します。歯科医院でも歯以外の粘膜も治療ができます。悩まずご相談ください。

良性・悪性腫瘍

口の中のできものが気になる、赤くただれています、白い斑点がでています、がんではないか心配です。当院では症状に応じてX線検査、細胞診検査、病理組織検査、血液検査などを実施しております。「がん」は口の中にもできます。定期的な口腔がん検診をお勧めいたします。

歯性感染症(強い腫れや痛み)

虫歯や歯周病菌などにより、強い腫れや痛み、膿が溜まる、発熱などの症状があります。局所の洗浄、内服や点滴による抗菌薬治療、切開（膿を出す）など消炎処置を行ったのちに、原因歯の治療を行います。

予防医学

口腔内の細菌がさまざまな感染症、生活習慣病に関わっていると言われます。むし歯や歯周病になってからの治療ではなく、なる前の予防が大切です。また、お口の中の環境が整った状態を維持するといろいろなメリットがあります。あらゆる観点から予防医学に取り組んでいます。

お口の健康は予防から。

- むし歯の予防
- 歯周病の予防
- 口臭の予防
- かぜの予防
- 歯が無くなることの予防
- 口腔がんの予防
- 口内炎の予防
- 生活習慣病の予防
- 呼吸器疾患の予防
- 認知症の予防



《ごあいさつ》

健康は口もとから、
大切な食生活、楽しい会話
そして快適な人生のお手伝いをいたします。



院長
入江 彰彦

- 長崎大学歯学部卒業
- 長崎大学大学院修了歯学博士
- 日本口腔インプラント学会口腔インプラント専門医
- 日本口腔外科学会口腔外科専門医

近年、歯科医療も専門分野化が進み、虫歯や歯周病以外にも補綴(咬み合せ、審美治療)や小児歯科、矯正歯科、口腔リハビリ、インプラントなど治療範囲も広くなってきました。口腔外科では、抜歯や腫瘍などの手術のみならず口腔顎顔面領域に生じるあらゆる疾患の診断・治療を行っております。多くの口腔外科的専門治療は大学病院や総合病院の一診療科で行われておりますが、当クリニックは口腔外科・インプラントにおいて身近でありながら専門的な歯科医療を提供していきたいと考えております。他の医療機関や施設との連携を大切にし、皆様の健康に寄与できるよう取り組んでいきたいと思います。

《受診について》

①お電話にてご予約をお取りください。

092-409-8415

公式ホームページより、WEB予約、LINEでの予約もできます。

②必要書類をご準備の上、当日ご持参ください。

- ・健康保険証(マイナンバーカード)
- ・各種医療証(お持ちの方のみ)
- ・紹介状(他院からの紹介の方)
- ・お薬手帳(お持ちの方のみ)

③診療受付にて上記書類をご提出し、診療申込書をご記入ください。

※診療開始5~10分前にはお越しください。

④各種キャッシュレス決済をご使用いただけます。

Information

診療時間

火～土 9:30～13:00(受付12:30まで)
14:30～18:00(受付17:30まで)

休診日

月曜日・日曜日・祝日・他

当院は予約診療制です

丁寧な説明・確実な治療、長時間お待たせしないために、予約制で診療を行っております。

ご予約・ご相談は

092-409-8415

電話受付9:15～18:00

各種キャッシュレス決済をご使用いただけます

詳しい情報は[こちらから](#)

「いりえ歯科口腔外科クリニック」

でWEB検索。

または右のQRコードよりアクセス。



Access Map



博多駅筑紫口より徒歩2分

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-12-6 花村ビル2F



いりえ歯科口腔外科クリニック